

AWARDS FUKUOKA 2017 エントリーシート

事業名称	遊んで 学んで ワンデー国際交流
申請LOM名	一般社団法人 豊前青年会議所
事業年度LOM会員数	24名
事業年度理事長	内丸 賢一
2017年度理事長	杉山 晃一
事務局住所	豊前市大字八屋2013-2
事務局TEL/FAX	TEL:0979-83-2333 FAX:0979-83-2976
担当者	氏名:若本 浩平 電話番号:080-1799-8376 E-Mail: wko-2nxhl@eagle.ocn.ne.jp

事業参加者 (実施合計 39名)	J C 会員数	実施	19名	計画	24名
	協力団体・企業 などの関係者数	実施	0名	計画	0名
	一般参加者数	実施	20名	計画	30名
事業実施に至る背景	昨今では、よりグローバルな人材が求められることが少なくありません。そんな中、平成23年度より、小学校において新学習指導要領が全面実施され、5・6年生で「外国語活動」が必修化されました。まだ実践的なものではなく、外国語に慣れ親しむといったものであります。しかし子ども達も、なかなか外国人と接する機会が少なく、慣れ親しむことや興味を抱くこともあまり無いように感じます。外国人を敬遠しがちな遠い存在ではなく、積極的に関われる近い存在として感じていかなければ、国際的な視野と感覚を育むことができないと思いますので、その機会を与えることが必要だと考えます。				
事業目的 対外	青少年と外国人とで国際交流することにより、少しでも外国語や外国の文化に触れていただき、国際的な感覚を育んでいただく事を目的とします。				
事業目的 対内	豊前JCメンバーも外国人に触れ、国際的な感覚を持ってもらう事を目的とします。				
事業内容 400文字程度	・まず小学生とメンバーとで、海外学生の出迎え方や折り紙（折り鶴、手裏剣）の折り方を説明出来るように練習し、交流を図ります。 ・学生を出迎え、互いに自己紹介をします。 ・アイスブレイクのため、上毛町健康増進施設にてドッジビーを行います。その後ふれあいの家へ戻り、ペアになり折り紙で鶴と手裏剣を制作します。制作したものは、お土産として持って帰ってもらいます。 ・昼食（流しそうめん、おにぎり）をとります。（昼食はメンバーで準備します） ・ご当地遊びでは日本タイムと海外タイムに分け行きます。				

	・日本タイムでは、まず剣玉を行います。メンバーによるデモンストレーションの後、簡単な技をペアで練習します。その後、あっちむいてホイでジャンケン列車（あっちむいてホイを行い、負けた人は勝った人の後ろから肩に手を乗せてどんどん繋がっていく）を行います。 ・海外タイムでは海外の遊びや簡単な日常挨拶などを教えてもらいます。 ・当日の様々な場면을撮影し、映像化して放映します。 （映像をDVD化し、後日参加者宅へ送付）	
事業の概要 （○を付けてください）	開催の形式	主催・共催・主管・副主管
	事業対象者	メンバー・市民・小学生・その他学生・その他
	事業区分	新規事業・継続事業
	公益・共益区分	公益・共益
事業予算・決算	予算額	49,000円
	決算額	38,763円
開催日時	2014年 10月 5日 8:00 ～ 10月 5日 16:00	
開催場所	福岡県立 京築ふれあいの家 上毛町健康増進施設	
協力団体	共催	なし
	協賛	なし
	後援	なし
	その他	立命館アジア太平洋大学（APU） 学生
事業実施へ工夫した点とその効果400文字程度	地域の小学生と外国人大学生との交流を行うため、まずは大学側の窓口との打ち合わせを行いました。事業開催日が大学の夏季休暇明けということもあり、休暇に入る前に学生の募集や打ち合わせを行い、休暇中にも学生からのメール対応などを行いました。小学生の募集については、小学校の運動会との重複がないよう、開催日の調整を行いました。また、活動地域の全小学校へ事業の案内を行った結果、JCでの活動が少ない地域からの参加がありました。	
地域社会への影響 400文字程度	外国人と接する機会は、学校でのALTのみという現状がほとんどであります。その中でカンボジア、スリランカ、ベトナム、バングラデシュ、タイ等、普段見かけることも少ない国の学生と接する機会を与えられたことは、参加していただいた小学生たちにとっても、国際的な感覚を養う一助になったのではないかと感じます。 また、参加していただいた小学生はもちろんのこと、その保護者からも次回開催を持ち掛けられるなど、この事業を行った効果はあったと思います。	
LOMへの影響 400文字程度	事業を通じ、青少年育成に対する意識の向上が図れました。また外国人参加型の事業を初めて行ったということもあり、その文化等の違いによる生活習慣や食事制限などの調査や、当日の役割分担等も委員会メンバーのみならずLOM全体で取り組みを行えました。	

事業PRポイント ご自由に記載して下さい	一日という短い時間の中で、小学生と外国人学生にいかに早く打ち解けていただくかという事がポイントでした。そのため、アイスブレイクとしてドッチビー（柔らかいフリスビーを使用したドッジボール）を行いました。自己紹介時にはぎこちなかった小学生や外国人学生も、体を動かし、組み合わせを変えてゲームを行うことで、想像以上に早く打ち解けることができ、その後のイベントもスムーズに行うことが出来たと思います。
---------------------------------	---

事業風景写真も4～5枚程度あわせてお送り下さい。

エントリーアドレス：f u k u o k a . a w a r d s @ g m a i l . c o m